

JR東労組 八王子地本	FAX News	発行責任者 本部派遣代表 佐藤英樹
		2020/2/27 No.9

「2020年3月ダイヤ改正等について」 の申し入れ交渉行おう！その5

【申12号 豊田運転区】団体交渉の特徴点

●乗務距離、行路について

- ・400kmを超える行路が、2行路あった。
- ・行路の持ち替えを行い再調整した。平準化も目標にしている
- ・育休からの復職者がいる一方で、ワークライフバランス等も鑑み、短時間行路が必要であることから、休日の262行路をなくさないこととの要求であるが、休日は、家族の協力などもあり泊りもできるなどの意見もある。休日の262行路は、5回の実績である

●金曜日発のかいじ号等の臨時特急のダイヤ掲載について

- ・ダイヤの掲載をしてきた。9000番代から8000番代になったのが掲載してきた経緯である

●209系の今後の運用計画について

- ・グリーン車導入までは見込みはたっていないが、明確に分かってきたら乗務員に周知していく

●余裕のある食事時間の確保について

- ・23行路 → 33行路へ (37分20秒)
- ・27行路 → 26行路へ (33分50秒)
- ・30行路 → 30行路へ (34分30秒)
- ・38行路 → 38行路へ (23分20秒、26分20秒)
- ・35行路 → 33行路へ (35分から40分)

●平日行路のバランス均等化について

- ・3行路・4行路・5行路のバランスをよくしてきた
- ・出退勤も順番になるように検討
- ・13行路と4行路を調整した

**八王子地方本部は、新生JR東労組運動宣言に基づき、
組合員とともに精力的に団体交渉を行います！**